

7. SK-970Aの使い方

* センサー部がきれいになっているか確認して下さい。汚れている場合はセンサー部を乾いた布などで良く清掃してください。

- 手順1 「スタートボタン」を押し電源をいれます。「L」表示が出るか確認して下さい。



- 手順2 本体温度と堆肥の温度ができるだけ同じにしてから測定を開始してください。



- 手順3 「+」か「-」ボタンで測定する任意のレンジ「RANGE1」から「RANGE8」に合わせて下さい。



- 手順4 センサー先端部を堆肥の測りたい部分まで差し込んで、本体の“START”ボタンを押して測定を開始します。



注) やわらかい堆肥もセンサーを当てる圧力や深さを毎回一定にして下さい。この場合も測定値に誤差が生じます。

- 手順5 より正確に測定値を求める場合には、何度か測定を繰り返し「AVE」ボタンを押して平均値を求めて下さい。



- 手順6 使用後はセンサーを十分に清掃してください。

注) 工場出荷時の設定は当社があらかじめ被測定物として予想できる限りの範囲の堆肥を用いて平均的な測定値が表示されるよう設定されています。

お客様の測定する堆肥の種類、硬度や含有水分量、また使用範囲が測定能力を超えてしまっている場合においては、測定が出来ない場合があります。

8. お客様が水分値を設定する場合

SK-970Aは購入時そのままでも水分計としてお使い頂けますが、よりいっそう絶対乾燥法による値に近づけるためにユーザーレンジを設けてあります。

SK-970AIは8つのレンジがあらかじめ用意されています。

ひとつは「標準レンジ」と呼ばれるもので、液晶には「RANGE1」と表示されます。

- RANGE1標準レンジ
- RANGE2~8ユーザーレンジ



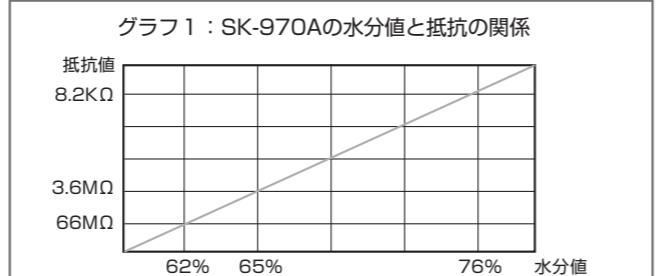
その他に7つのレンジがありますが、これを「ユーザーレンジ」と呼びます。各レンジ（標準レンジも含めて）は各々他のレンジと独立していますので、ユーザーレンジごとに、お客様ご希望の堆肥に合わせて設定値が変更可能です。

「標準レンジ」と「ユーザーレンジ」の各レンジは工場出荷時に同じ表示が出るように設定されています。「標準レンジ」も変更可能ですが、後に説明する確認方法が応用できますので、出来るだけこのレンジは工場出荷時のままお使いになることをお勧めします。

9. ユーザーレンジについて

SK-970Aの全レンジ(RANGE1~8)は出荷時にグラフ1のように、センサー電極間の抵抗値で何%表示させるか設定されています。このままでもご使用できますが、よりいっそう絶対乾燥法による値に近づけるために、ユーザーレンジを設けてあり、検量線は一次関数の「 $y=Ax+H$ 」で求められます。

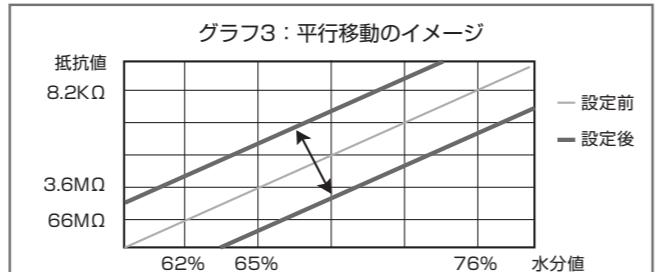
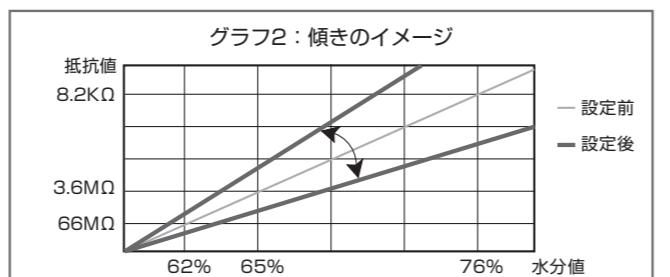
(詳しくは「13.傾き設定例」を参照)



ユーザーレンジには設定できる機能として「傾き」と「平行移動」の2種類があります。簡単に説明すると「傾き」は数値のカーブを高めたり、また低くする機能です。

これに対して「平行移動」は数値のカーブ全体を上げたり下げる機能です。現在表示されている表示値に対して「傾きはかけ算」「平行移動はたし算」と考えて下さい。

傾きと平行移動のイメージを下のグラフに表します。



標準レンジの設定値について

- SK-970AIは工場出荷において、標準レンジとユーザーレンジ RANGE1~8にあらかじめ暫定的な設定値を入力してあります。すべてのレンジで「傾き(A)」を100、「平行移動(H)」を0.0に設定しております。お客様が数値を変更し、元に戻したい場合はこれらの数値を入れなおして下さい。

10. 平行移動の設定

- 手順1 「START」スイッチを押し電源を入れます。



- 手順2 「+」か「-」ボタンを押し希望のレンジに移動する。



- 手順3 「+」か「-」ボタンを同時に押すと「0.0」と表示が出ます。工場出荷時には全レンジ「0.0」に設定していますが、以前設定を変更された場合はその数字が表示されます。



- 手順4 ここで「+」か「-」ボタンを押し、目標の数値になるまで押していくまです。可変範囲は-99から+99.9まで値を変えられます。マイナスは-19.9まで0.1きざみ、プラスは99.9まで0.1きざみです。



- 手順5 1秒以上長押しすると連続して数字が変化します。

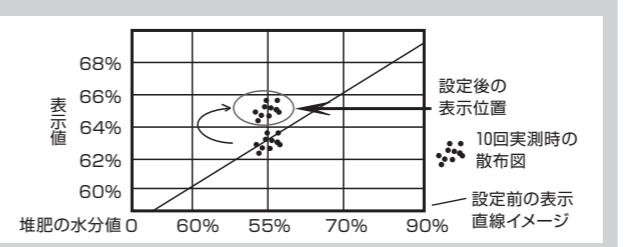


11. 平行移動設定例

- 例1) 65%の水分値がある堆肥を測ってみたが、63%と表示される。



- 実際の水分値より2%低く表示されるので、+2%多く表示されるように「平行移動」を設定します。



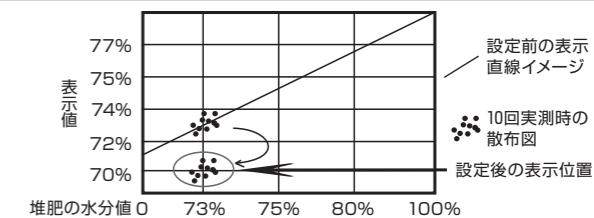
手順

- ①「START」ボタンを押して電源を入れたら「+」か「-」ボタンで希望のレンジに移動します。
- ②「+」「-」を同時に押すと「0.0」と表示が出ます。
- ③ここで「+」ボタンを押して「2.0」に設定します。
- ④「AVE」を押し入力した数値を設定します。



- 例2) 70%の水分値がある堆肥を測ってみたが、73%と表示される。

実際の水分値より3%多く表示されるので、-3%低く表示されるように「平行移動」を設定します。



手順

- ①例1) の設定例を参考に平行移動を「-」ボタンで「-3.0」に設定します。

12. 傾きの設定

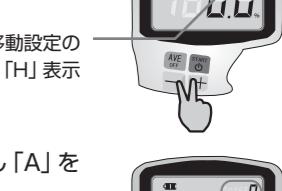
- 手順1 「START」スイッチを押し電源を入れます。



- 手順2 「+」か「-」ボタンを押し希望のレンジに移動する。



- 手順3 「+」「-」ボタンを同時に押すと「0.0」と表示が出ます。



- 手順4 次に「START」ボタンを押し「A」を表示させます。



- 手順5 「+」「-」どちらかのボタンを押し、希望の数値に設定します。工場出荷時には全レンジを「100」に設定していますが、以前設定を変更された場合はその数字が表示されます。可変範囲は0~999まで値を変えられます。1秒以上長押しすると連続して数字が変化します。



- 手順6 設定が完了したら、再度「AVE/OFF」ボタンを押してください

